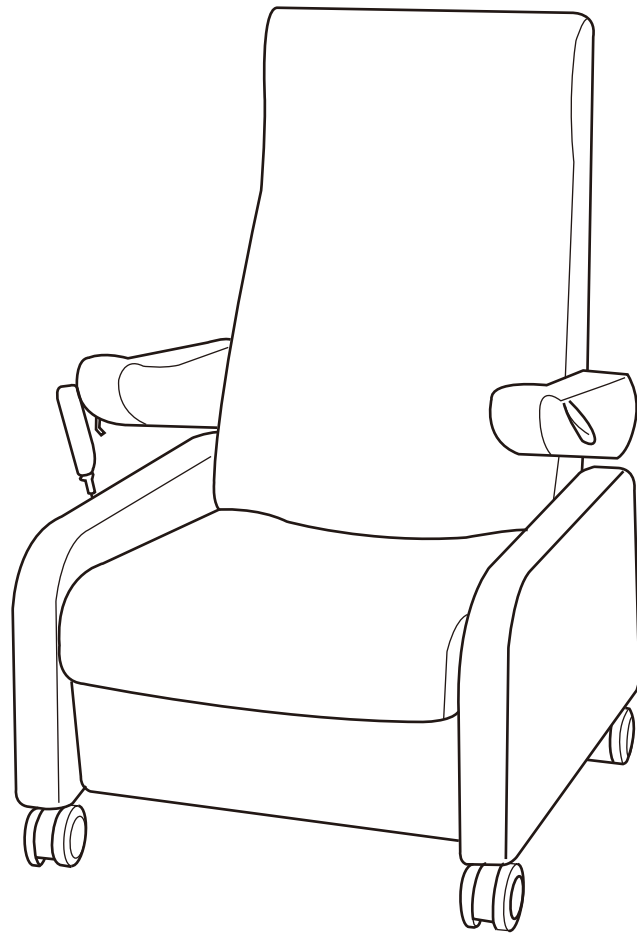


楽いす楽座

床走行式起立補助チェア
すずらん 取扱説明書





- このたびは、床走行式起立補助チェア『すずらん』をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございました。
- この商品を安全に正しくお使い頂くために、ご使用前にこの取扱説明書をお読みにになり、十分にご理解ください。
- お読みになった後は、いつも手元に置いてご使用ください。
- 保証書を必ずお受け取り下さい。




目次

| | |
|---------------|----|
| 安全上のご注意 | 2 |
| 使用上のご注意 | 4 |
| 各部のなまえとはたらき | 5 |
| 使い方 | 6 |
| バッテリーの着脱・充電方法 | 8 |
| お手入れと保管 | 10 |
| 故障かなと思ったら | 10 |
| 仕様 | 10 |
| 保証とアフターサービス | 11 |

安全上のご注意









- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

| | |
|---|--|
|  警告 | <p>誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。</p> |
|  注意 | <p>誤った取り扱いをすると、人が^{※1}傷害を負ったり、^{※2}物的損害の発生が想定される内容を示します。</p> |


| 図記号の説明 | |
|---|---|
|  禁止 | <p>⊘ は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。</p> |
|  強制 | <p>● は、強制(必ずすること)を示します。 具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。</p> |
|  禁止 | <p>△ は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。</p> |

- ※1 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要しない、けが、やけど、感電などをさします。
 ※2 物的損害とは、家屋・家財及び家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。


⚠ 警告


| | | | |
|---|---|---|--|
|  強制 | <p>動かなくなったり、水に濡れた場合、異常がある場合はすぐに電源プラグを抜くこと</p> <p>漏電やショートなどによる火災・感電の恐れがあります。お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。</p> |  分解禁止 | <p>分解・改造・修理をしないこと</p> <p>火災・感電・けがの原因となります。</p> |
|  強制 | <p>座を昇降させるときは、背もたれ部・座部・肘掛部の間に手や腕や脚を挟まないようにすること</p> <p>けがの原因となります。</p> |  禁止 | <p>電源コードや電源プラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないこと</p> <p>感電・ショート・発火の原因となります。</p> |
|  禁止 | <p>電源コードを傷めないこと</p> <p>電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理やりに曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、座椅子でつぶしたり、重いものを載せたりしないこと また、移動中は挟み込んだりしないこと 電源コードが破損し、火災の原因となります。</p> |  強制 | <p>座を昇降させるときは安全バーの隙間や座の下に足や手を入れないようにすること、駆動部の下に子供や動物がいないこと、及び物が無いことを確認すること</p> <p>けが・事故の原因となります。</p> |
|  強制 | <p>座を昇降させている時に前後左右から圧力をかけないで下さい。</p> <p>転倒するおそれがあります。</p> |  禁止 | <p>100V以外では使用しないこと</p> <p>火災・感電の原因となります。</p> |


⚠ 警告


| | | |
|--|--|---|
|  禁 止 | 子供を椅子の上や周囲で遊ばせないこと けがや故障の原因になります。 | 浴室など湿気の多い場所で使ったり、保管しないこと 感電・火災・故障の原因になります。 |
| | 子供だけで使わせたり、自分で意思表示できない人には使用させないこと、また幼児を近づけないこと 感電、けがの原因になります。 | 電源コードは椅子の下や背の間などを通さないこと 断線、故障の原因になります。 |


⚠ 注意

| | |
|---|--|
|  プラグを抜く | 停電のときは直ちに電源プラグをコンセントから抜くこと 再通電されたときに事故の原因になります。 |
|---|--|

| | | |
|--|---|--|
|  プラグを持って抜く | ご使用後は電源プラグをコンセントから抜くこと 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になることがあります。 | お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くこと 感電やけがをすることがあります。 |
| | 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜くこと 感電やショートして発火することがあります。 | |

| | | |
|--|---|---|
|  強 制 | 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込むこと 感電・ショート・発火の恐れがあります。 | 運搬の際は2人以上で行い、静かに設置すること 破損や傷の原因になります。 |
| | 電源コードに脚を引っ掛けないように気を付けること けがの原因になります。 | 水平な場所で使用すること 故障や事故の原因になります。 |

| | | |
|--|-------------------------------------|--------------------------------------|
|  濡れ手禁止 | 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないこと 感電の原因になります。 | 濡れた手でリモコンを操作しないこと 故障・誤作動の原因になります。 |
|--|-------------------------------------|--------------------------------------|

| | | |
|--|---|--------------------------------------|
|  禁 止 | 転倒しやすい物や窓の近くに座椅子を設置しないこと 家財を傷めたり、けがの原因になります。 | 椅子を倒したり強い衝撃を与えないこと けがや故障の原因になります。 |
| | 電源プラグにピンやゴミを付着させないこと 感電・ショート・発火の原因になります。 | 椅子や機械に水をかけないこと 感電や故障の原因になります。 |
| | 脚部の間に枕などを置かないこと 座を昇降するときに挟み込まれ故障の原因になります。 | 椅子に複数人で乗らないこと けがや故障の原因になります。 |
| | 木床や畳など傷つきやすい床面で引きずっての移動はしないこと 床面に傷がつきます。 | 人や物を乗せて移動しないこと けがや故障の原因になります。 |
| | ベンジン・シンナー等で拭いたり、殺虫剤を掛けないこと 感電・引火の原因になります。 | 背もたれ部や肘掛部には乗らないこと けがや故障の原因になります。 |
| | 張り地や安全カバーを無理に引っ張ったり、刃物やとがったもので突き刺したりしないこと けがや故障の原因になります。 | |

使用上のご注意

電動昇降チェアを使用する際は、故障及びけがの原因となる下記のような使用をお止め下さい。

1. 肘掛けなど座面以外に座ったり、座面の上に立ったり、耐荷重(90kg)以上の荷重を掛けしないで下さい。

90kg
まで



耐荷重90kg



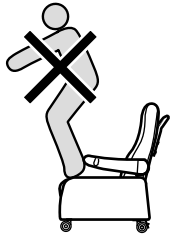
子供を乗せて
作動させない



肘掛けに座らない



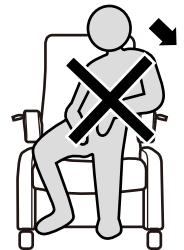
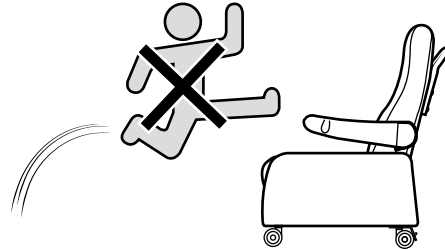
座面以外に座らない



座面に立たない

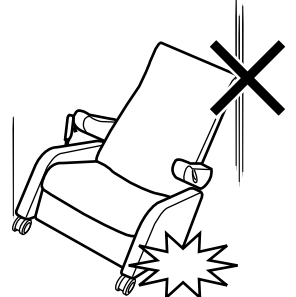
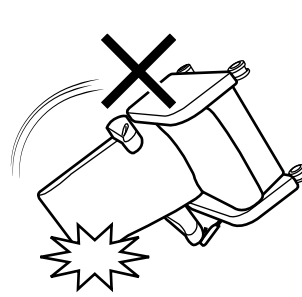
2. いすに勢いをつけて座ったり、飛び乗ったりしないでください。

また肘掛けの一方に寄りかかって体重を掛ける等、不安定な体勢で作動させないで下さい。



3. いすをひっくり返したり、落下させる等、大きな衝撃を与えないで下さい。

椅子を持ち上げて運ぶ際は、必ず2人以上で移動させて下さい。



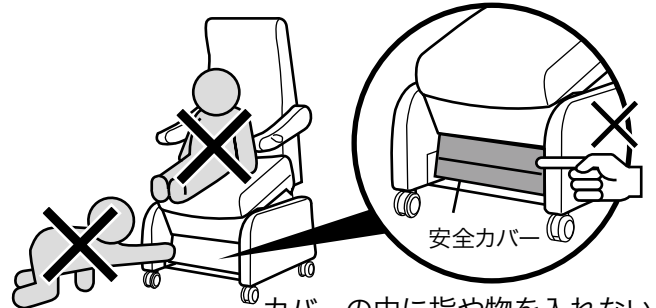
4. 子供だけで操作したり、作動中に近づけないようにして下さい。

椅子の下に手足や物を入れないで下さい。

けがや事故の原因となります。

安全カバーの中に指や物を入れないで下さい。

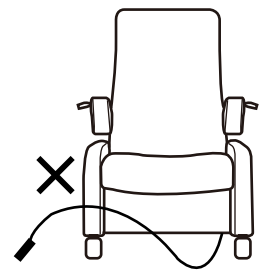
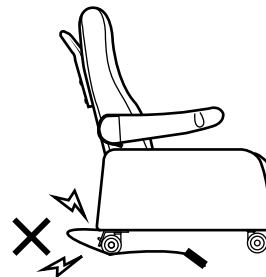
巻き込みやはさみ込み事故の原因となります。



カバーの中に指や物を入れない

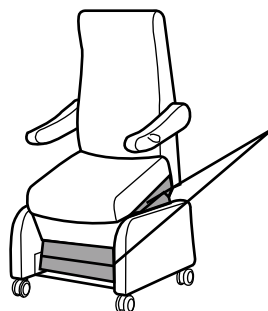
5. 電源に直結してお使いの場合、電源コードは座面の下や脚の下を通さないで下さい。

つまづいて怪我をしたり、絡まって断線や故障の原因となります。



6. 使用中、椅子の駆動部(右図のグレー部分)には絶対触れないで下さい。

駆動部を覆っている安全カバーは手や脚等を挟む事を防ぐための手段のひとつとして取り付けられている物です。絶対に外さないで下さい。

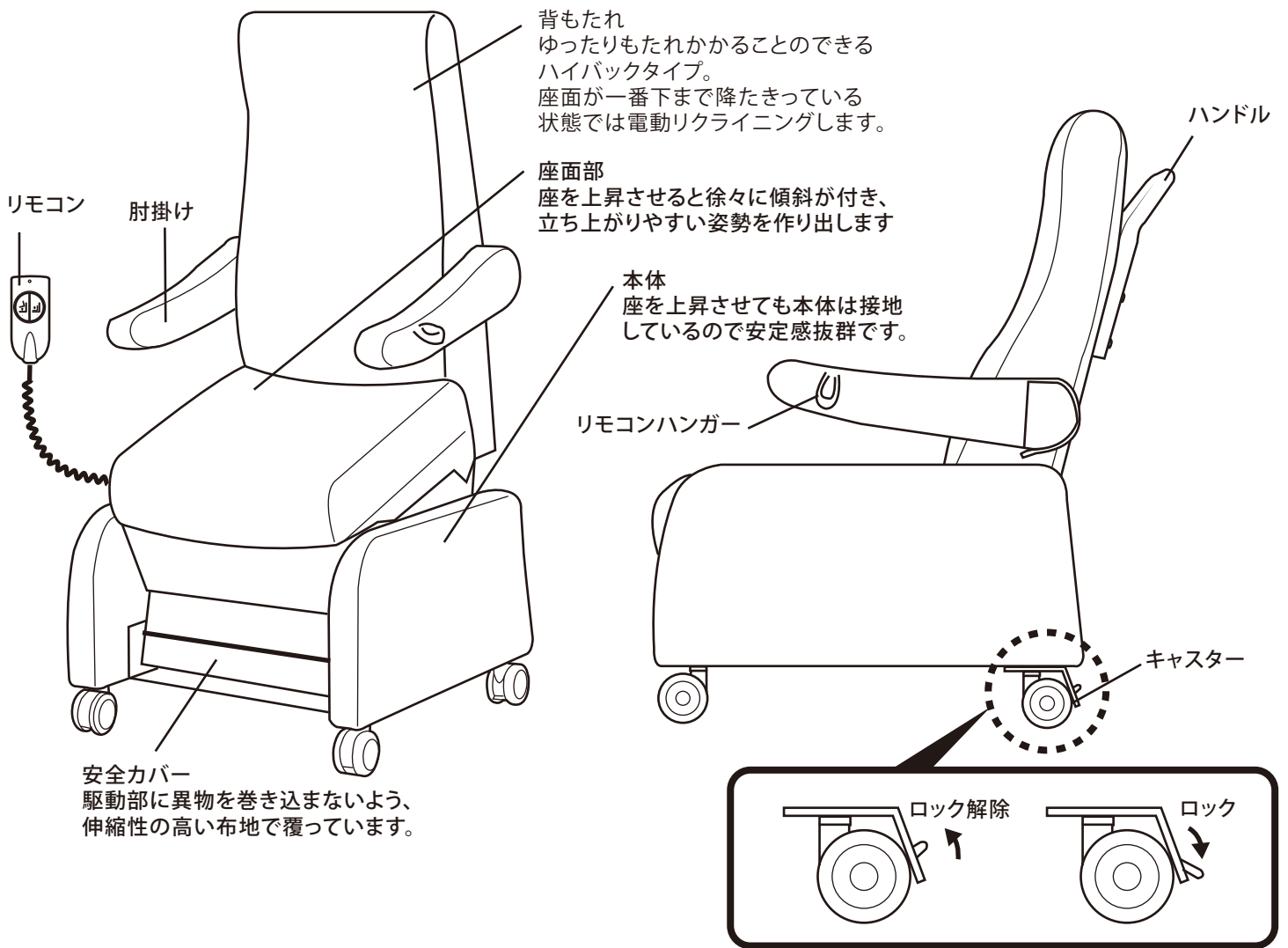


この灰色部分に触れない事

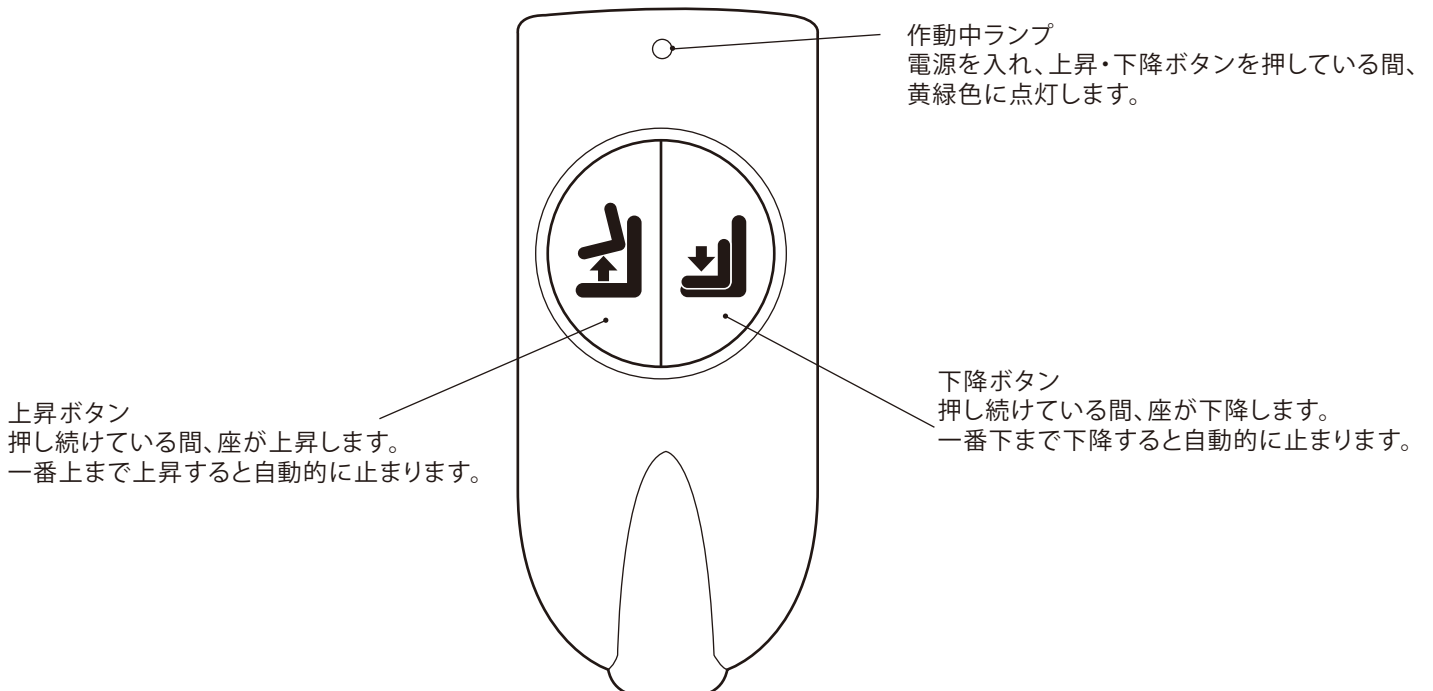


各部のなまえとはたらき

いす本体



リモコン



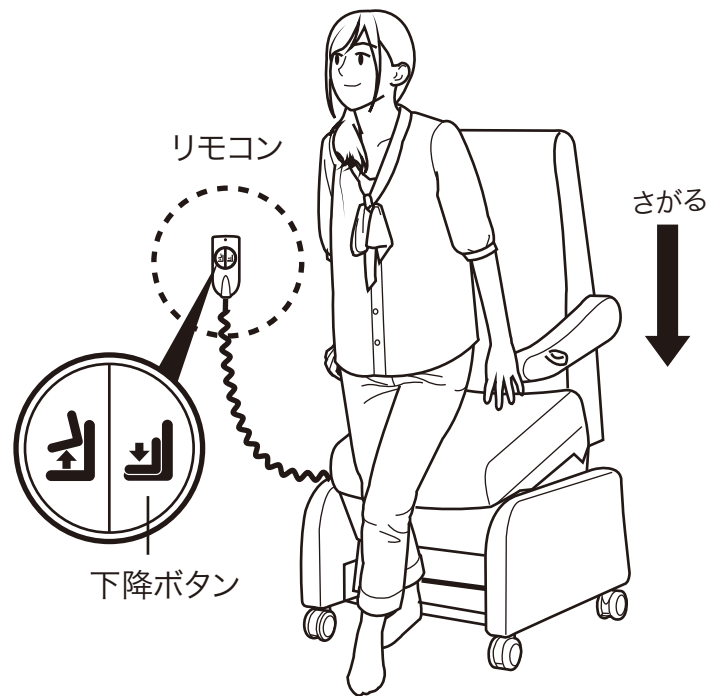
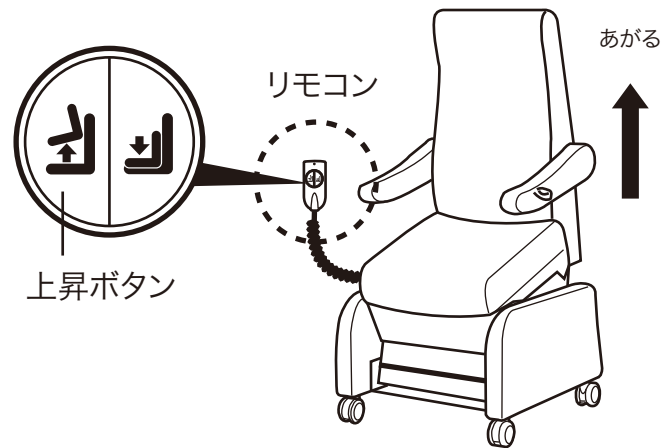
使いかた

バッテリーを充電する

- バッテリーをトランスに接続し、電源プラグを家庭用コンセント(AC100V)に差し込んで下さい。

座る 立った状態から

- 1 リモコンの上昇ボタンを押す。
●リモコンの上昇ボタンを押し、座りやすい高さまで座面を上げておきます。
座面はボタンから指を離せば止まります。
- 2 腰を下ろす。
●肘掛けに手をかけて腰を下ろします。
膝や腰を曲げてかがみ込む事なく着座する事が出来ます。
- 3 リモコンの下降ボタンを押す
●リモコンの下降ボタンを押し、お好みの高さで止めて下さい。
座面はボタンから指を離せば止まります。
●座面が一番下まで下がると自動的に止まり、そのまま押し続けると背もたれが倒れます。



⚠ 注意

- 座面の端に腰掛けしないでください。
 - 安全カバーの間に指や物を入れないで下さい。
 - 片側だけに体重をかけないで下さい。
 - 袖に全体重をかけないで下さい。
- バランスを崩して滑り落ちたり、けがや転倒するおそれがあります。

座る 座った状態

●リクライニング機能

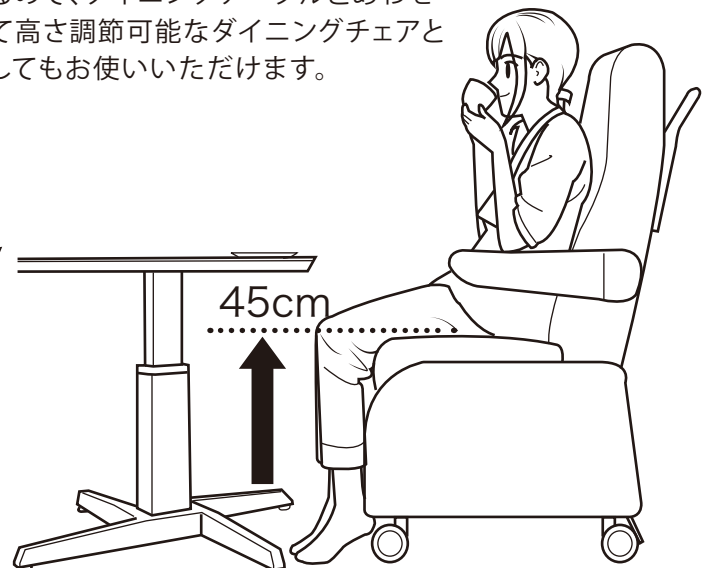
座を下げた状態で下降ボタンを押し続けると、背もたれがリクライニングします。

背もたれを戻すときは上昇ボタンを押してください。



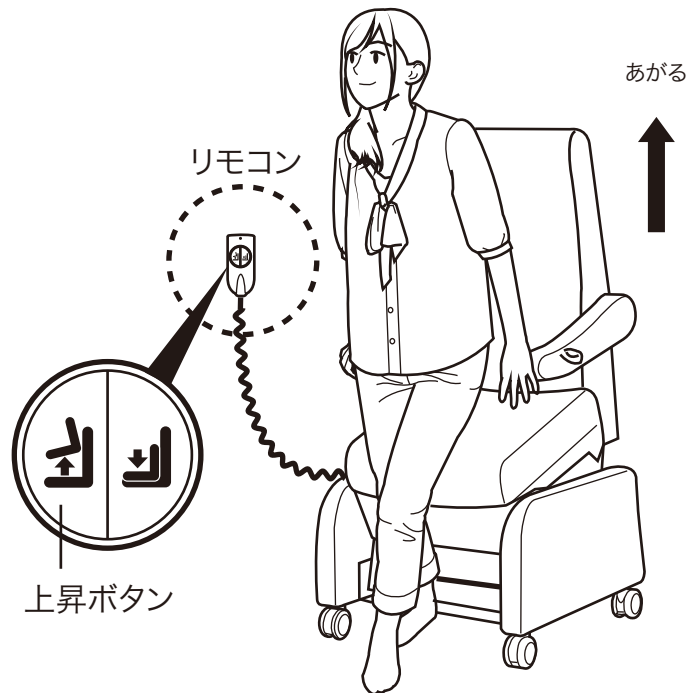
●ダイニングポジション

座面が45cmの高さまで水平に上昇するので、ダイニングテーブルとあわせて高さ調節可能なダイニングチェアとしてもお使いいただけます。



立つ

- 1 背もたれを起こす
●背もたれを倒しているときは、上昇ボタンを押して背もたれを起こしてください。
- 2 リモコンの上昇ボタンを押す。
●リモコンの上昇ボタンを押し続け、立ち上がりやすい高さまで上昇させて下さい。
ボタンから指を離れたところで止まります。
- 3 肘掛けに手を添えて立ち上がる。
●肘掛けに手を添えると、楽に立ち上がる事が出来ます。



⚠ 注意

- 肘掛けの可動部に指や物を入れないで下さい。
- 椅子をテーブルから十分離して下さい。
- 座面の端に座って上昇させないで下さい。
- 肘掛けに全体重をかけないで下さい。
バランスを崩して滑り落ちたり、けがや転倒するおそれがあります。

移動

- 1 バッテリーを使用せず電源に直結している場合、電源プラグをコンセントから抜く。
●抜いた電源コードが本体に絡まないようにして下さい。
- 2 キャスターのロックを解除する。
●後部キャスターのロックを左右とも解除します。
- 3 ハンドルをおしてゆっくりと移動する。
●ロックが解除されている事を確認し、ハンドルを持ってゆっくりと移動させて下さい。

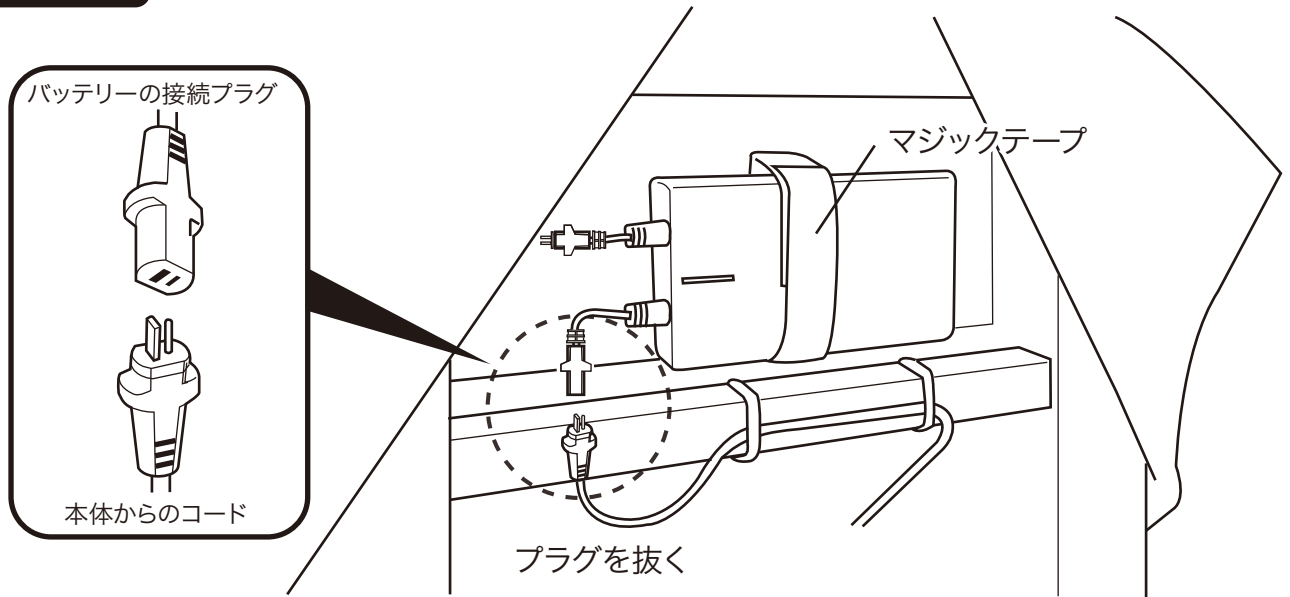


⚠ 注意

- 移動中に手を離さないで下さい。
- ゆっくりと移動させて下さい。
- 段差や急な斜面の移動は避けて下さい。
座椅子の転倒により、けがや破損の恐れがあります。

バッテリーの着脱・充電方法

チェアの背側

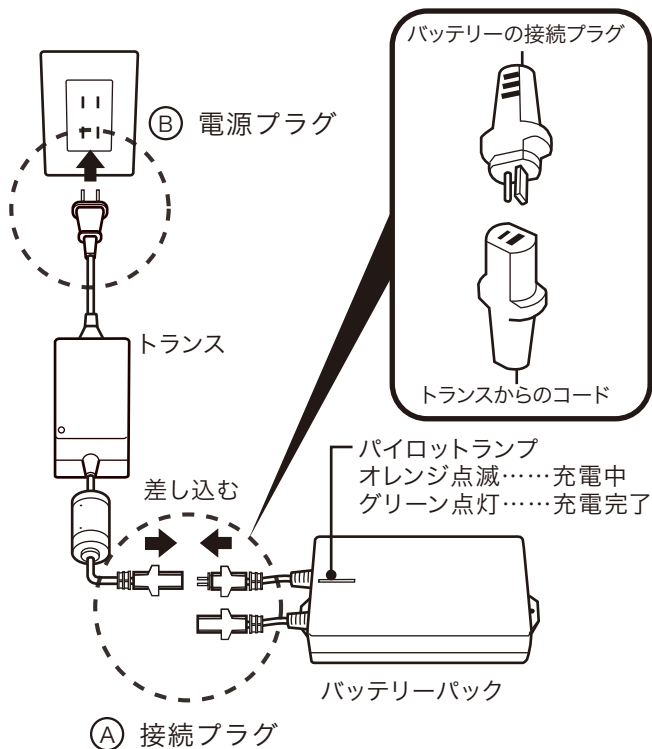


チェアの背側のファスナーを開ける、本体とバッテリーを接続しているプラグを抜き、バッテリーを固定しているベルトのマジックテープを剥がして取り外して下さい。バッテリーを取り付ける際は、逆の手順で取り付けて下さい。

バッテリー充電のしかた

取り外したバッテリーパックの接続プラグにトランスからのコードを差し込んで下さい。

約6時間でフル充電となります。



安全上のご注意(必ずお守り下さい)

⚠ 危険

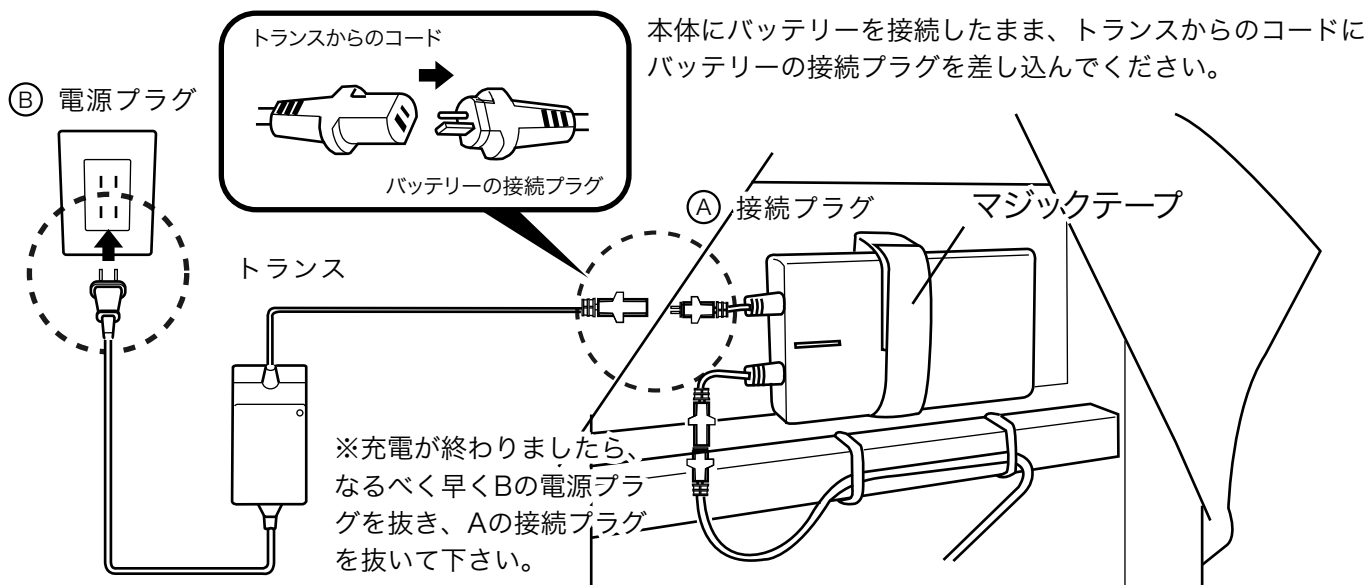
- 発熱・発火・破裂の原因となりますので、次の事は必ず守ってください
- 専用の充電器以外には使用しないで下さい。
- 指定の機器以外には使用しないで下さい。
- 端子部を他の金属(ネックレスやヘアピンなど)と接触させないで下さい。
- ハンマーで叩くなど、強い衝撃を加えたり、変形、落下させないで下さい。
- 高温の場所や火のそばでの充電・使用・放電をしないで下さい。
- 火中投入および、電子レンジやオーブンなどで加熱しないで下さい。
- バッテリーを分解しないで下さい。

※バッテリーパックの詳細については、バッテリーパック付属の取扱説明書をご覧ください。

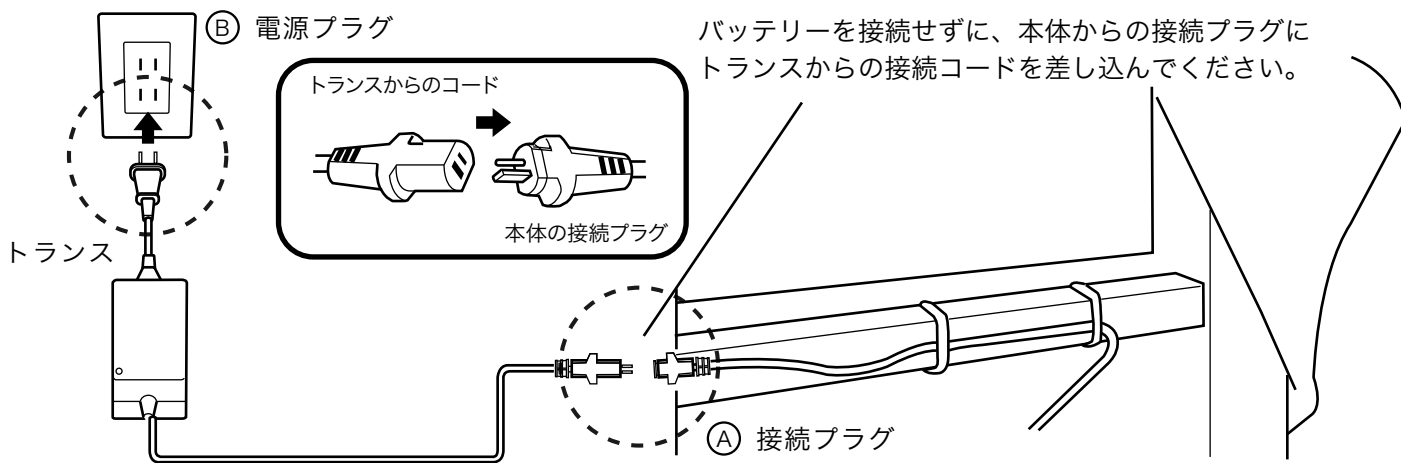


- ※バッテリーはご購入の時点では充電されていません。必ずフル充電してからお使い下さい。
- ※充電の際は、Aの接続プラグを先に接続してからBの電源プラグをコンセントに差し込んで下さい。
- ※電源を抜き差しする際は、コード部分を持たず必ずプラグ部分を持って抜き差しして下さい。
- ※充電が終わりましたら速やかに電源プラグを抜き、バッテリーを接続プラグから外して下さい。

チェアを使用しながら充電する場合



バッテリーを使用せずに直結する場合






⚠ 注意

- ① トランス・電源プラグは濡れた手で抜き差ししないで下さい。
- ② トランスを湿気のある所に置いたり水で濡らしたりしないで下さい。
- ③ コード部に脚が絡まないよう注意して下さい。転倒の恐れがあります。
- ④ トランスを落としたり、上に物を置いたりして衝撃を与えないようにして下さい。
- ⑤ 電源プラグにほこりがたまると火災の原因となりますので注意して下さい。
- ⑥ トランスは使用中温くなる事があります。手で触れないほど発熱する場合は電源プラグを抜きご購入店にお問い合わせください。

お手入れと保管

お手入れ

●ファブリックのお手入れは、布の目に沿ってブラシをかけながら軽く叩いてホコリを浮かせた後、掃除機で吸い取って下さい。
粘着式のクリーナーを使用すると、繊維の表面を傷める事がありますのでお避け下さい。

| | | |
|---|--|---|
|  注意 | お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くこと 感電やけがをすることがあります。 |  プラグを抜く |
| | ベンジン・シンナー等で拭いたり、殺虫剤をかけないこと 感電・引火の原因になります。 |  禁止 |

保管

●汚れやほこりをとった後、湿気の少ない所に保管してください。(カビやシミの原因になります。)
●直射日光が当たる所、ストーブなどの近くで直接高温になる所はさけてください。

| | | |
|--|--|--|
|  警告 | <h3>分解・改造・修理をしないこと</h3> <h3>火災・感電・けがの原因になります。</h3> |  |
|--|--|--|

故障かなと思ったら

※修理サービスを依頼する前に以下の点をご確認下さい。

| こんなときは | 調べること | 対策 |
|-------------|---|---|
| ボタン押しても動かない | <ul style="list-style-type: none"> ●バッテリーは充電されていますか ●バッテリーは接続されていますか 電源直結で誤使用の場合 <ul style="list-style-type: none"> ●延長コードが抜けていませんか ●電源プラグが抜けていませんか | →バッテリーを充電する →本体側接続プラグにバッテリー接続プラグをしっかりと差し込む →延長コードを差し込む →本体側接続プラグに電源プラグをしっかりと差し込む |

それでも問題が解決されない場合は、『保証とアフターサービス』の項をご参照下さい。

仕様

MADE IN VIETNAM

| | | | | |
|-------|-------------|------------------|--|----------------|
| 品名 | 床壮行式起立補助チェア | 本体寸法 | 椅子として使用時 幅60×奥行80×高さ95cm 最大上昇時 幅60×奥行80×高さ124cm | |
| 形名 | すずらん | | | |
| 定格 | 電源 | AC100V 50-60Hz | 本体重量 | 約35kg |
| | 消費電力 | 60W | | |
| 耐荷重量 | | 90kg | フレーム素材 | 木材・スチール |
| 電源コード | | 約4m(中間コード含む) | 外装張り地 | 平織布・ポリエステル100% |
| 付属品 | | トランス・バッテリー・電源コード | 昇降速度 | 18mm/秒 |

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

修理・お取り扱いについて

修理やお取り扱い・お手入れに関するご相談は、まずお買い上げの販売点にお申し付けください。

保証書(別添)

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をお読みの後、大切に保管してください。
- 電気部品関係の保証期間はお買い上げの日から1年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは

電源を切り、使用を中止し必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

■保証期間中は……

保証書の規定に従って修理させていただきます。
なお、修理に際しましては、販売店に保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは……

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ……

| | |
|--------------------------|--|
| 修理料金は技術量・部品代などで構成されています。 | |
| 技術料 | 故障した商品を正常に修復するための料金です。 |
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。 |
| 出張料 配送料 | 商品のある場所へ技術者を派遣、または商品の引き取りと再配送にかかる料金です。 |

| | | | | |
|------|---------|---------|---|---|
| 便利メモ | お買い上げ日 | 年 | 月 | 日 |
| | お買い上げ店名 | 電話() - | | |

長年ご使用されたら点検をぜひ!

このような症状はありませんか。

- こげくさい時がある。
- モーターの異常音がある。
- 動作しないときがある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜き、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

販売元

Inter
IMAX 株式会社 馬場家具
インターボックス

群馬県高崎市上並榎町483 〒370-0801
TEL 027-361-0711(代) FAX 027-361-1991

楽いす楽座

製造元

Inter
LMAX 株式会社 **馬場家具**
インターリンクス

群馬県高崎市上並榎町483 〒370-0801
TEL 027-361-0711(代) FAX 027-361-1991